

会計名			ホームタウンパートナー事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	6	2						川田 洋之	
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	全国や世界で活躍するスポーツチームの情報等を市民に周知することで、地域に親しまれるチーム作りに寄与するとともに、「みるスポーツ」の促進を図り、本市の更なるスポーツの活性化に寄与する。	主たる内容	○ホームタウンパートナー連絡会の開催（年3回） ○刈谷キラキラ教室の開催 ○ホームタウンパートナーチーム啓発用リーフレット等の作成 ○ウィングアリーナ（WA）刈谷等での啓発活動の実施					
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	市民、ホームタウンパートナーチーム	事業期間	平成27年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B事業 D実績 O ハ 実 施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・パートナー数 13チーム ・連絡会の開催 3回 ・刈谷キラキラ教室 1回 ・リーフレット、クリアファイル作成 ・市民だより等でのPR実施 ・WA刈谷及びオアシス館刈谷での常設展示PRの実施 ・刈谷駅南北連絡通路及び観光案内所等でのPRの実施 		<ul style="list-style-type: none"> ・パートナー数 13チーム ・連絡会の開催 3回 ・刈谷キラキラ教室 7回 ・リーフレット作成 ・市民だより等でのPR実施 ・WA刈谷及びオアシス館刈谷での常設展示PRの実施 ・刈谷駅南北連絡通路及び観光案内所等でのPRの実施 ・観戦動員の実施 15試合 		<ul style="list-style-type: none"> ・パートナー数 13チーム ・連絡会の開催 3回 ・刈谷キラキラ教室 10回 ・リーフレット、うちわ作成 ・市民だより等でのPR実施 ・WA刈谷及びオアシス館刈谷での常設展示PRの実施 ・刈谷駅南北連絡通路及び観光案内所等でのPRの実施 ・観戦動員の実施 17試合 		<ul style="list-style-type: none"> ・パートナー数 13チーム ・連絡会の開催 3回 ・刈谷キラキラ教室 10回 ・啓発物品の作成 ・市民だより等でのPR実施 ・WA刈谷及びオアシス館刈谷での常設展示PRの実施 ・刈谷駅南北連絡通路及び観光案内所等でのPRの実施 ・観戦動員の実施 	
成果		国内最高レベルの試合を間近で観戦できる機会があることを多くの市民に周知することや、ホームゲームへの市民親子招待、トップアスリートによるスポーツ教室、中学校部活動部員等のホームゲームへの招待等を通して「する・みる・ささえる」というスポーツの多面性の中で、一市民スポーツの推進を図ることができた。							
課題		<ul style="list-style-type: none"> ・パートナー制度の趣旨や目的に対する各チームや母体企業の理解の深化 ・事業推進における各チームを始めとする関係各所との連携の一層の強化 ・パートナーチームに所属しない個人競技者への支援のあり方についての検討 							
	指標名称（単位）			実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	刈谷キラキラ教室実施回数（回）			—	3	8	8	8	
活動指標	学校派遣型刈谷キラキラ教室実施回数（回）			1	4	2	2	4	
他市との比較検証	トップレベルの多くの競技に身近で触れ合うことが出来る、全国的にもあまり類を見ない本市のスポーツ環境は、スポーツ振興を図る上で、本市の大きな強みとなっている。								
C事業 コスト 建設事業	単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①	763	1,195	512	724	合計	512,030 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	20,000 円	
		一般財源	763	1,195	512	724	需用費	440,550 円	
	職員人件費 ②	4,106	4,542	4,518	4,210	負担金、補助及び交付金	51,480 円		
	総事業費（①+②）	4,869	5,737	5,030	4,934				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			ホームタウンパートナー事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			川田 洋之
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	本市の強み及び特性である様々な競技で日本トップレベルのチームやアスリートが市内に数多く存在している全国的にも恵まれたスポーツ環境を活用した事業であり、地域のスポーツ振興や活性化、本市の魅力発信のために必要性の高い事業である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	高い	事業の実施にあたって、パートナーチームの理解の下、グッズや観戦機会の提供、地域貢献活動としての本市事業への積極的な協力などをいただいております。協働による取り組みとして、事業の効率性、費用対効果は高いと考えられる。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	住みよいまちづくりや市の魅力発信のための本市の強みや特性を活用した事業であるため、市が主体的に実施すべきである。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	第3次刈谷市スポーツマスタープランの施策として推進を図っており、「する、みる、ささえる」スポーツを通じた魅力あるまちづくりに貢献している。	
	今後の方向性		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	第3次刈谷市スポーツマスタープランでは、施策のスポーツを通じたまちづくりに位置付けられ、恵まれたスポーツ環境を有する本市だからこそ実施できる特色のある事業である。本事業は、地域のスポーツ振興や活性化、本市の魅力向上・発信のために非常に有益であると考えられるため、今後についても各パートナーチームとの連携の強化等を図り、事業の一層の充実を目指していく。				

会計名			スポーツリーダー養成講座事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	6	2						門園 英樹	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ指導者の育成						
	目的	市民がスポーツ活動に取り組み、継続できるよう、その推進役となるリーダーを育成し、市民スポーツ活動の活性化、継続化を図る。			主たる内容	○専門知識や実績を有する講師によるスポーツリーダー養成講座の開催			
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
	対象者	市民			事業期間	平成7年度 ~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		中止		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（2コマ） 【講座メニュー】 アスリートと指導者の心の成長方法		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（2コマ） 【講座メニュー】 子どもの心を掴む！ アクティブ・チャイルド・プログラムを用いた運動指導		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（2コマ）	
成果		日々進歩する専門知識や最新のスポーツ科学を取り入れた研修機会を継続的に提供することにより、参加者のスポーツリーダー、指導者としての資質や知識の向上に寄与することができた。							
課題		・スポーツリーダー養成講座修了者を活用する仕組みのさらなる拡充 ・実際の現場で活躍されている指導者たちへの効率的、効果的な啓発や講座内容の選定の際のニーズの把握							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
	活動指標	スポーツリーダー養成講座修了者数（人）			0	23	40	50	50
	指標								
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	44	40	128	合計	40,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	40,000 円	
		一般財源	0	44	40	128			
	職員人件費 ②		1,120	1,893	1,882	1,531			
	総事業費（①+②）		1,120	1,937	1,922	1,659			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			スポーツリーダー養成講座事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			門園 英樹
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		普通	市民がスポーツを継続するためには、だれもが気軽に参加できるスポーツプログラムの充実に加え、それを適切に指導する指導者が必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	愛知教育大学等の教育機関及びホームタウンパートナーチーム等スポーツ関係団体と協働して、講座のメニュー作りから指導まで一環して行い、産官学連携によりスポーツ推進に努めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	第3次刈谷市スポーツマスタープランの施策として推進を図っており、プランに掲げる基本理念や基本計画を実現するために、市が主体的に実施していく必要がある。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	第3次刈谷市スポーツマスタープランの施策として推進を図っており、指導者の資質の向上等に貢献している。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
市民のスポーツ活動が多様化、高度化し、指導者へのニーズも質・量ともに増大しており、指導者には、豊かな人間性、競技の専門性、スポーツ環境や条件の管理能力などが求められている。 今後については、技術指導だけでなく、スポーツの多様な楽しみ方の指導など、幅広いマネジメントができる指導者の育成に努めるとともに、講座のテーマや回数について、現場の声やスポーツを取り巻く時代の潮流等も参考に、決定を行っていく。					

会計名 一般会計			かきつばたマラソン大会開催事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	6	2					担当係	指導係	
総合計画 施策体系							分野	教育文化	
			基本施策	スポーツ					
			施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実					
PLAN 事業概要 計画	目的	マラソン競技者の拡大及び市民のスポーツ競技の参加意欲の増進を図り、体力づくりと健康増進、生涯スポーツの振興を図る。		主たる内容	年齢別男女別の1.5km、3km、10kmのマラソンコースと誰でも気軽に参加できるジョギングコースを設定し市民マラソン大会を開催する。				
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和48年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
中止		・開催方式をオンラインマラソンに変更して開催した。参加者数 381人 ・70周年プラス1記念イベントとして、ゲストによるトークショー、ランニングクリニックを開催した。参加者数 87人		参加者数計 1,285人 ・1.5km（小学生） 92人 ・3km（中学生） 52人 ・3km（ジョギング） 211人 ・10km（一般） 930人		参加見込者数 2,000人 1.5km、3km、10kmコースを男女別、年齢別の計9部門で開催する。			
成果		関連団体や嘱託医を含め、コロナ禍での安全な開催方法を検討し、募集定員の縮小や密を避ける運営を行うことにより大会を開催することができた。関連団体と協議を行い、様々なイベントを合わせて実施することで、コロナ禍でありながら市民の体力づくりと健康増進、スポーツの振興を図ることができた。							
課題		参加者の安全面を第一に配慮した企画運営を実施し、引き続き参加者数に対応したコース変更の検討が必要である。また、本市の特色をさらに生かし、参加者のニーズにあった本大会の方向性の検討が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	参加者数（人）			—	381	1,285	2,000	2,000	
指標									
他市との比較検証	県内の多くの自治体で、同様の市民マラソン大会が実施されている。（知立市・安城市・岡崎市・東浦町・大府市・高浜市・みよし市・犬山市など）								
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		382	4,031	2,249	2,251	合計 2,248,800 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費 16,000 円		
		一般財源	382	4,031	2,249	2,251	原材料費 448,800 円		
	職員人件費 ②		5,077	5,148	5,120	5,205	負担金、補助及び交付金 1,784,000 円		
	総事業費（①+②）		5,459	9,179	7,369	7,456			
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
	4年度までの累積事業費		0						
	6年度以降の事業費見込		0						

会計名			かきつばたマラソン大会開催事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	指導係
10	6	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	一市民スポーツの振興を図るため、幅広い年代の市民が気軽に参加できる事業として必要である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	普通	かきつばたマラソン大会実行委員会へ事業補助金を交付することにより、事務の効率化を図る。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	普通	第8次刈谷市総合計画では、スポーツ活動プログラムの充実として、市民がスポーツ活動に参加できる機会の提供を掲げており、計画推進に必要な事業であると考えられる。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	多くの市民がスポーツに親しみ、スポーツ活動に参加できる機会を提供する環境づくりにおいて、貢献している。	
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
市民が生活の中でスポーツに興味や関心を持つため、スポーツに参加できる機会を設けることで、気軽にスポーツをはじめのきっかけづくりや体力の向上及び健康増進を図る。 また、市民がスポーツ活動をする形態として、自分一人や、家族、友人など個人やごく身近な人との少数での活動が多くなっている現状の受け皿として、市民ニーズに即した事業の推進を図る。					

会計名			国際スポーツ大会等招致事業				担当部	教育部			
一般会計							担当課	スポーツ課			
款	項	目					担当係	普及係			
10	6	2						門園 英樹			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○国際スポーツ大会等の招致活動の実施 ・誘致推進委員会の開催 ・関係機関や競技団体への訪問等による調査、情報収集及びPRの実施				
		基本施策	スポーツ								
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実								
	目的	国際スポーツ大会等を誘致することで、次世代を担う青少年に夢や希望を与えるとともに、スポーツとのふれあいを通じて、市民が主体的にスポーツと関わる「豊かなスポーツライフの実現」に取り組む。									
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン								
		根拠法令									
		対象者	市民、競技団体		事業期間	平成28年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画			
		・誘致推進委員会の開催 1回 ・競技団体等への訪問等による招致に関する調査、PR等の実施 ・実行委員会開催 3回		・誘致推進委員会の開催 2回 ・バスケットボール女子カナダ代表チーム事前キャンプ実施に向けた準備及び受入れ ・聖火リレーの実施		・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会記念展示 ・バスケットボール女子カナダ代表チームへの市内小中学生からの応援メッセージ送付 ・GOGOウォーキングにおける聖火リレールートを設定等		・誘致推進委員会の開催 2回 ・競技団体等への訪問等による招致に関する調査、PR等の実施 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する展示会の開催			
成果		東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会記念展示やワールドカップに出場するバスケットボール女子カナダ代表チームへの市内小中学生からの応援メッセージ動画の送付などを行うことで、レガシーの継承及びカナダとの良好な関係を築くことができた。									
課題		新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため、バスケットボール女子カナダ代表チームとの直接交流ができなかった。									
指標名称（単位）					実績値		目標値				
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		国際スポーツ大会等誘致推進委員会開催回数（回）				1	2	0	2	1	
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		5,812	41,734	2	214	合計		1,720 円		
	財源	特定財源	0	7,963	0	0	旅費		1,720 円		
		一般財源	5,812	33,771	2	214					
	職員人件費 ②		12,319	17,413	9,412	4,210					
	総事業費（①+②）		18,131	59,147	9,414	4,424					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称					
4年度までの累積事業費		0									
6年度以降の事業費見込		0									

会計名			国際スポーツ大会等招致事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			門園 英樹
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	ハイレベルなスポーツ競技大会を開催することで、「スポーツのまち刈谷」を内外にアピールするとともに、本市における更なるスポーツ振興が図られ、スポーツを通じた青少年の健全育成、生きがいづくり等、本市のまちづくりに大きく寄与するものである。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する展示会の開催については、既存のイベント等とタイアップすることで、効率的・効果的に実施することができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	スポーツを通じたまちづくりを推進するために、市が主体となって実施すべき事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	第3次スポーツマスタープランに掲げる「豊かなスポーツライフの実現」、「一市民ースポーツ」の実現に向け、その施策の1つである「みるスポーツ」の推進を図る上で、貢献度の高い事業である。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
第3次スポーツマスタープランに掲げる「豊かなスポーツライフの実現」、「一市民ースポーツ」の実現に向けた施策の1つとして、今後も事業の拡大を図り、国際スポーツ大会等の誘致を積極的に実施し、スポーツを通じたまちづくりを推進していく。					

会計名 一般会計			アジア競技大会開催事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	スポーツ課		
10	6	2					担当係	普及係		
								門園 英樹		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実							
	目的	2026年に愛知県で開催が決定しているアジア競技大会の一部競技を本市に誘致し、アジア最大級のスポーツイベントを盛り上げるとともに、本市のスポーツ振興を図る。			主たる内容	○中国・杭州大会の視察や、アジア競技大会の啓発活動を行う。 ・大会開催日 令和8年9月19日～10月4日 ・プレ大会 令和7年度開催				
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令								
		対象者	市民、競技団体		事業期間	令和4年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
						・アジア競技大会PR活動実施 2回		・アジア競技大会PR活動 ・第19回アジア競技大会（杭州）視察		
成果		スポーツフェスタ、刈谷わんさか祭りといったイベントにおいて、アジア最大級の競技大会が開催されることを多くの市民に対して周知することができた。								
課題		・ブース出展以外の周知方法を含めた各種事業の検討及び準備								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		アジア競技大会PR活動（回）				—	2	2	4	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	26	1,525	合計		25,800 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費負担金、補助及び交付金		6,880 円	
		一般財源	0	0	26	1,525			18,920 円	
	職員人件費 ②		0	0	4,894	5,358				
	総事業費（①+②）		0	0	4,920	6,883				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			アジア競技大会開催事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			門園 英樹
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	アジア最大級のスポーツの祭典の一部競技を本市で開催することで、市民が高いレベルの競技に触れることができ、本市における更なるスポーツ振興を図ることができる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	アジア競技大会の開催に合わせて、県及び組織委員会と連携して取り組むことで、効果的にスポーツを通じたまちづくりを推進することができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	アジア競技大会の開催を、スポーツ振興や市民交流、地域活性化などにより、スポーツを通じたまちづくりの推進につなげるため、市が主体となって実施すべき事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	第3次スポーツマスタープランに掲げる「みるスポーツ」の推進を図る上で、スポーツを通して市民に夢や希望を与えることができるなど、貢献度の高い事業である。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
第3次スポーツマスタープランに掲げるスポーツを始めるきっかけづくりの実現に向けた施策の一つである「みるスポーツ」等を推進するため、今後も事業の拡大を図ることで、アジア競技大会開催に向けた機運を醸成していき、スポーツを通じたまちづくりを推進していく。					

会計名			総合型地域スポーツクラブ育成事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	普及係		
10	6	2						山田 知里		
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○各クラブの自立に向けた調査研究（刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会の開催）			
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	クラブ・団体の育成							
	目的	地域のスポーツ振興のみならず、スポーツを通じた地域コミュニティの形成、青少年育成、高齢者や障害のある人の社会参画の場としての効果を期待する総合型地域スポーツクラブの育成を図る。								
	位置づけ	関連計画	スポーツ基本計画（国）、第3次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令	スポーツ基本法							
		対象者	市民		事業期間	平成16年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会 研究会開催回数 6回 ・刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会 研究会開催回数 6回 ・刈谷市総合型地域スポーツクラブ活動支援金の交付 1クラブ10万円		・刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会 研究会開催回数 6回 ・刈谷市総合型地域スポーツクラブ活動支援金の交付 1クラブ20万円		・刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会 研究会開催回数 6回 ・刈谷市総合型地域スポーツクラブ活動支援金の交付 1クラブ20万円		・刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会 研究会開催回数 6回 ・刈谷市総合型地域スポーツクラブ活動支援金の交付 1クラブ20万円		
・バドミントン交流会 中止 ・卓球交流会の開催 1回 ・講習会の開催 1回		・バドミントン交流会の開催 1回 ・卓球交流会の開催 中止 ・講習会の開催 1回		・バドミントン交流会の開催 1回 ・卓球交流会の開催 1回 ・講習会の開催 1回		・バドミントン交流会の開催 1回 ・卓球交流会の開催 1回 ・講習会の開催 1回				
成果		研究会の開催によるクラブ間の定期的な情報共有や意見交換、研究会での協議を基にした講習会やバドミントン交流会等の開催などにより、各クラブの活動の充実やクラブスタッフの資質の向上等を図ることができた。								
課題		会員の確保、活動拠点の確保、安定的な財源の確保、運営スタッフの充実、組織力の強化等、各クラブの自立及び経営の安定化に向けた新たな支援の検討								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
成果指標		総合型地域スポーツクラブ加入者数（人）				1,391	1,566	1,639	1,800	2,000
指標										
他市との比較検証		近隣市町のクラブ設立状況 岡崎市1クラブ、豊田市12クラブ、碧南市1クラブ、安城市2クラブ、西尾市4クラブ、みよし市3クラブ、知立市1クラブ、高浜市1クラブ、幸田町1クラブ								
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		850	1,450	250	250	合計	250,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	250,000 円		
		一般財源	850	1,450	250	250				
	職員人件費 ②		2,240	2,650	2,635	2,679				
	総事業費（①+②）		3,090	4,100	2,885	2,929				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			総合型地域スポーツクラブ育成事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	6	2			山田 知里
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	総合型地域スポーツクラブには、実施種目や世代の多様性などの特性から、スポーツ振興のみならず、地域コミュニティの形成や青少年の健全育成、高齢者等の社会参画の場の提供などの役割が期待できるため、クラブの育成を支援していく必要性は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	自主財源により継続的に運営できるよう執行体制、運営方法や活動内容を整理し、会員を確保できるよう一層の啓発活動と活動内容の充実を図るためには、クラブの育成を支援していくことが有効である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	地域住民が主体的な運営ができるようにするためには、市がクラブの育成支援に取り組むことが必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	第3次刈谷市スポーツマスタープランの施策として推進を図っており、活動の充実やスタッフの資質の向上等、市内各クラブの育成に貢献している。また、中学校区ごとに設立された各クラブは、住民が気軽にスポーツ活動等に参加できる場としての役割を果たすことができている。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
運営補助金の交付については、削減計画に基づき削減をすすめてきた結果として29年度末をもって終了となったが、クラブ運営の基本である自主・自立に向け、引き続き定期的な研究会の開催により、各クラブ間の情報共有や意見交換、アドバイザーからの助言聴取等を図るとともに、各クラブの運営の安定化に向けた財源確保策等の検討を進めていく。					

会計名			ウイングアリーナ刈谷等施設改修事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	業務係		
10	6	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放							
	目的	施設機能を拡充することにより、市民のスポーツ需要への対応と健康増進を図る。	主たる内容	○ウイングアリーナ刈谷等の設備の修繕及び改修工事 ○第3種公認認定検定員による事前検査						
	位置づけ	関連計画		第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
			根拠法令	スポーツ基本法						
		対象者	施設利用者	事業期間	平成21年度～					
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> ウイングアリーナ刈谷 休憩室修繕 ウェーブスタジアム刈谷 高圧受電設備改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> ウイングアリーナ刈谷 ろ過装置修繕 点吊りワイヤー取替修繕 ウェーブスタジアム刈谷 放送室特別室床修繕 誘導灯不具合修繕 		<ul style="list-style-type: none"> ウイングアリーナ刈谷 1階女子更衣室等空調設備調設備改修工事 ウェーブスタジアム刈谷 便所等バリアフリー化改修工事設計業務委託 		<ul style="list-style-type: none"> ウイングアリーナ刈谷 メインアリーナ等天井改修設計 ウェーブスタジアム刈谷等 バリアフリー改修工事（R4繰越分） グリーングラウンド刈谷 人工芝改修工事 ウェーブスタジアム刈谷 改修工事 		
成果		施設整備により利用者の安全性や利便性を向上した。								
課題		今後、施設の老朽化により予期しない修繕等も考えられるため、日頃の点検を強化した上で維持管理計画を検討する必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
成果指標		利用者満足度（％）		93.0	88.0	91.0	95.0	95.0		
指標										
他市との比較検証		公認陸上競技場 第1種 名古屋市 第2種 豊田市、知多市 第3種 名古屋市、豊橋市、豊川市、一宮市、半田市								
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度 事業費内訳		
	事業費 ①		6,053	6,148	14,556	472,759	合計	14,555,620 円		
	財源	特定財源	0	0	2,456	54,560	需用費	990,000 円		
		一般財源	6,053	6,148	12,100	418,199	役務費	13,620 円		
	職員人件費 ②		2,091	1,893	1,882	1,914	委託料	3,685,000 円		
	総事業費（①+②）		8,144	8,041	16,438	474,673	工事請負費	9,867,000 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0		アジア競技大会市町村施設改修事業費補助金				
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			ウイングアリーナ刈谷等施設改修事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	業務係
10	6	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市民が利用できる施設の拡充に必要な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	計画的な経費の執行が必要である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	市民がスポーツ活動に参加しやすい環境づくりを推進する事業であり、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	スポーツ施設の計画的な整備に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
施設が存続する限り計画的な施設整備（公認工事への対応、国際大会向けの整備計画）が必要である。					

会計名			（仮称）逢妻川河川敷運動広場整備事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	6	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	逢妻川河川敷にサッカー場や多目的広場等のスポーツ施設を整備することにより、市民のスポーツ需要への対応と健康増進を図る。	主たる内容	○逢妻川河川敷にサッカー場や多目的広場等のスポーツ施設を整備する。					
	位置づけ	関連計画	第3次スポーツマスタープラン						
		根拠法令	スポーツ基本法						
	対象者	施設利用者	事業期間	平成20年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		逢妻川河川敷運動広場に、駐車場の整備を行った。		—		・（仮称）逢妻川河川敷運動広場実施設計業務委託		・（仮称）逢妻川河川敷運動広場整備工事	
成果		（仮称）逢妻川河川敷運動広場整備のための実施設計を行った。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
成果指標		実施設計進捗率（％）		—	—	100.0	—	—	
成果指標		整備工事進捗率（％）		—	—	—	36.4	—	
他市との比較検証		近隣市町村には事例がない。							
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		52,731	0	14,190	120,000	合計	14,190,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	14,190,000 円	
		一般財源	52,731	0	14,190	120,000			
	職員人件費 ②		0	0	753	1,531			
	総事業費（①+②）		52,731	0	14,943	121,531			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			(仮称) 逢妻川河川敷運動広場整備事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	業務係
10	6	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	市内にあるスポーツ施設は常に利用率が高く、新たな施設整備は必要性が高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	調整池を活用することで広大な敷地を有効に活用できる
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		普通	亀城公園周辺に集まるスポーツ施設は古くから親しまれる第2のスポーツ施設であり、施設の拡充には妥当性がある
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	市民が安心・安全で気軽に行えるスポーツ環境を充実していくことに貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
関係機関との調整しながら利用者にとって利便性の高い施設の整備を進める。					

会計名		総合運動公園管理運営事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	スポーツ課		
款	項					目	担当係	業務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園内の施設の維持管理を指定管理者に行わせることにより、利用者の安全性の確保と快適性の維持を図る。			主たる内容	○総合運動公園の施設及び樹木等の管理運営			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	都市公園法、刈谷市都市公園条例						
		対象者	公園利用者	事業期間	平成29年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		公園と体育施設の一体的な管理をすることができた。		指定管理者による一体的な管理運営をすることができた。		指定管理者による一体的な管理運営をすることができた。		指定管理者による一体的な管理運営を行う。	
成果		都市公園内にある体育施設と一体的に指定管理者が管理することにより、利用者への対応などをスムーズに行うことができた。							
課題		総合運動公園内の放置自動車が増加しているため、指定管理者と連携して対策が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			72.3	—	77.3	77.8	78.9
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費①		37,877	37,780	41,637	41,951	合計	41,636,598円	
	財源	特定財源	695	2,254	1,074	860	需用費	671,366円	
		一般財源	37,182	35,526	40,563	41,091	役務費	15,400円	
	職員人件費②		2,016	2,044	2,259	1,148	委託料	40,777,530円	
	総事業費（①+②）		39,893	39,824	43,896	43,099	使用料及び賃借料	172,302円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料			
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			刈谷市スポーツ協会補助事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	スポーツ課		
10	6	2					担当係	指導係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	クラブ・団体の育成							
	目的	市民の健全な心身の発展に寄与することを目的に活動する刈谷市スポーツ協会に対し補助を行い、本市における体育・スポーツ団体を統括するとともに、市民スポーツの普及振興を図る。			主たる内容	○刈谷市長杯大会の開催 ○国民体育大会出場選手の激励 ○体育功労者や優秀選手・チーム等の表彰				
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令								
		対象者	刈谷市スポーツ協会加盟団体		事業期間	昭和34年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会の開催等 各種国際スポーツ大会等の誘致に向けた取組 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会の開催等 各種国際スポーツ大会等の誘致に向けた取組 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会の開催等 各種スポーツ大会等の誘致、連携に向けた取組 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市長杯総合体育大会の開催 国民体育大会選手壮行会の開催 親子スポーツ教室の開催 		
成果		各種事業を実施し、市民スポーツの普及振興を図るとともに、スポーツ少年団への補助やスポーツ振興事業開設補助によりジュニア育成事業の一層の推進を図り、本市の将来を担う競技者の育成へと繋げた。また、刈谷市と協働しながら、スポーツ大会等の誘致や連携に向けた取組を行い、「みる・ささえるスポーツ」の普及に努めた。								
課題		本市における体育・スポーツ団体の中心的な組織として、継続した活動を行うため、安定した財源確保に努めていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標	刈谷市スポーツ協会加盟人数（人）			11,959	11,837	11,486	13,000	13,000		
指標										
他市との比較検証	公益財団法人・・・豊橋市・豊田市・小牧市・名古屋市・岡崎市・安城市 NPO法人・・・犬山市									
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		5,140	6,150	4,550	5,300	合計 4,550,000 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 4,550,000 円			
		一般財源	5,140	6,150	4,550	5,300				
	職員人件費 ②		6,346	6,814	6,776	5,741				
	総事業費（①+②）		11,486	12,964	11,326	11,041				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			刈谷市レクリエーション協会補助事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	クラブ・団体の育成						
	目的	刈谷市レクリエーション協会に対し補助を行い、市民の健康と文化の向上並びに健全なスポーツ・レクリエーション活動の実施、普及を図る。		主たる内容	市内のスポーツ・レクリエーション団体を束ね、各団体の指導育成、各種大会の開催及び指導者養成などの事業を実施する。				
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	刈谷市レクリエーション協会加盟団体	事業期間	昭和22年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 協会主催事業の実施 加盟団体委託事業の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 協会主催事業の実施 加盟団体委託事業の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市民盆おどり大会をはじめとする協会主催事業の実施 加盟団体委託事業の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷市民盆おどり大会をはじめとする協会主催事業の実施 加盟団体委託事業の実施 	
成果		市民の健康と文化向上を図るため、各種スポーツ・レクリエーション活動を実施するとともに、加盟団体の支援・育成に努め、更なる生涯学習活動の振興が図られた。							
課題		市内のスポーツ・レクリエーションの更なる普及・振興を図るため、協会所属団体が主体性を持って継続的、組織的に活動できる仕組みと次代を担うレクリエーションリーダーの養成が必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標	加盟人数（人）		1,714	1,673	1,647	1,750	1,750		
指標									
C 事業コスト	他市との比較検証	【他市レクリエーション協会加盟状況】 名古屋市、豊橋市、一宮市、碧南市、西尾市、日進市、岩倉市、豊明市、北名古屋市、清須市、長久手市、あま市、弥富市、犬山市、小牧市							
	単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
財源	事業費①	2,343	2,247	2,500	3,000	合計 2,500,000円			
	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 2,500,000円			
	一般財源	2,343	2,247	2,500	3,000				
	職員人件費②	4,853	5,148	5,270	5,205				
	総事業費（①+②）	7,196	7,395	7,770	8,205				
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
	4年度までの累積事業費		0						
	6年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計			各種大会補助事業				担当部	教育部			
款	項	目					担当課	スポーツ課			
10	6	2					担当係	指導係			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	スポーツ								
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実								
	目的	トップリーグをはじめとする全国大会等を開催することにより、競技者の拡大、競技団体の強化を図ると共に、観戦機会を提供し、市民のスポーツ振興を図る。	主たる内容	○トップリーグをはじめとする全国大会等の運営補助							
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン								
		根拠法令									
		対象者	刈谷市スポーツ協会に関連する競技団体	事業期間	～						
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画			
		日本女子ソフトボールリーグを始めとする11の大会に補助金を交付した。		日本女子ソフトボールリーグを始めとする11の大会に補助金を交付した。		ニトリJDリーグを始めとする18の大会に補助金を交付した。		ニトリJDリーグを始めとする23の大会に補助金を交付する。			
成果		全国レベルの大会等を誘致することで、市民がスポーツに触れる機会を創出するとともに、「みる・ささえるスポーツ」を通じて、スポーツ活動に参加できるきっかけづくりを行った。また、青少年がスポーツに親しみ、競技力の向上や幅広い交流を行う機会を支援し、青少年の健全育成を図った。									
課題		みる、ささえるスポーツを通じて、本市の更なるスポーツ振興をはかるため、事業を充実させ、全国大会や世界大会の積極的な誘致を行う。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
活動指標		補助大会数（大会）			11	11	18	23	24		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		14,106	18,570	20,035	25,230	合計		20,034,870 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び		交付金		
		一般財源	14,106	18,570	20,035	25,230	20,034,870 円				
	職員人件費 ②		1,269	1,211	1,205	1,225					
	総事業費（①+②）		15,375	19,781	21,240	26,455					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称					
		4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0									

会計名			スポーツ推進委員事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	普及係		
10	6	2						川田 洋之		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○研修会等への参加 ○定例会議の開催 ○自主事業の開催 ○啓発冊子の発行 ○市民の要望に応じた実技指導の実施 ○学校、公民館等の教育機関その他行政機関が行うスポーツ行事又は事業への協力			
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ指導者の育成							
	目的	地域のスポーツ推進のために活動するスポーツ推進委員の支援を行う。								
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令	スポーツ基本法、刈谷市スポーツ推進委員に関する規則							
		対象者	市民、スポーツ推進委員	事業期間	昭和37年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ノルディック・ウォークステーション ・啓発冊子の発行 4回 ・地域への推進員派遣 4回 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 中止 ・定例会等の開催		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ノルディック・ウォークステーション ・啓発冊子の発行 4回 ・地域への推進員派遣 9回 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 ・定例会等の開催		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ノルディック・ウォークステーション ・啓発冊子の発行 4回 ・地域への推進員派遣 19回 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 ・定例会等の開催		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ノルディック・ウォークステーション ・啓発冊子の発行 ・地域への推進員派遣 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 ・定例会等の開催		
成果		地域のスポーツコーディネーターとして、一市民一スポーツの推進に寄与することができた。 支部会及び部会、企画委員会をそれぞれ毎月1回定例で開催することにより、スポーツ推進委員間の情報共有や交流促進、連携強化等が図られ、事業等を円滑に実施することができた。								
課題		・スポーツ推進委員の資質の向上と技能の習得 ・人口等に比した適切な人数の確保及び推進委員の高齢化への対策 ・委員の選定方法や報酬額についての検討								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）				50.3	—	48.1	50.9	56.5
指標										
他市との比較検証		近隣市の推進委員の数及び委員1人あたりの人口（令和元年度：愛知県スポーツ局より） 刈谷市50人／3,060人 碧南市30人／2,400人 安城市57人／3,298人 知立市28人／2,471人 高浜市25人／1,920人 岡崎市119人／3,252人 西尾市62人／2,726人 豊田市156人／2,731人 みよし市22人／2,818人								
C 事業コスト		単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①	502	331	806	4,212	合計	805,795 円			
	財源	特定財源	0	0	30	0	旅費	10,410 円		
		一般財源	502	331	776	4,212	需用費	603,590 円		
	職員人件費 ②	2,240	2,271	3,765	3,062	役務費	78,560 円			
	総事業費（①+②）	2,742	2,602	4,571	7,274	委託料	6,435 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		4年度特定財源名称					
4年度までの累積事業費		0		その他の雑入						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			各種大会開催事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	6	2					担当係	普及係	
							山田 知里		
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	各種目毎に参加者相互の情報交換と交流を深めるとともに、スポーツの普及振興に寄与する。		主たる内容	○専門の知識と実績を有する団体等への事業委託による各種スポーツ大会の開催				
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 中止 ユニホッケー 80人 GOGOウォーキング 282人 参加者 計362人		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 中止 ユニホッケー 中止 GOGOウォーキング 232人 参加者 計232人		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 443人 ユニホッケー 113人 GOGOウォーキング 202人 参加者 計758人		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 ユニホッケー GOGOウォーキング	
成果		市民が気軽に参加できる大会を開催することにより、選手間の交流が深められた。また、日頃のスポーツ活動の成果を発揮できる場を提供することにより、競技力や取組み意欲の向上を図ることができた。 誰もが、いつでも、どこでも、手軽に始められ、継続して行うことができるスポーツであるウォーキング大会を開催することにより、普段スポーツに関わりの少ない市民に、スポーツを始めるきっかけ作りを行うことができた。							
課題		・競技団体による自主的な大会開催への移行促進 ・競技者が大会に参加したくなるような効果的、効率的な啓発							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
		2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
活動指標	各種大会、イベント参加者数（人）	4,925	6,510	9,388	13,000	13,000			
指標									
	他市との比較検証								
C 事業 コスト	単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①	283	212	387	404	合計	386,900 円		
	財源	特定財源	126	92	121	140	役務費	37,900 円	
		一般財源	157	120	266	264	委託料	349,000 円	
	職員人件費 ②	1,867	1,741	1,732	1,378				
	総事業費（①+②）	2,150	1,953	2,119	1,782				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		大会参加料 保険料実費徴収金					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			ニュースポーツ普及事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	6	2						川田 洋之	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	生涯スポーツの振興にあたり、市民が手軽に楽しめる環境づくりを推進するため、ニュースポーツを広く紹介する。		主たる内容	○刈谷市スポーツ推進委員協議会への委託によるスポーツふれあいday等の開催				
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・スポーツふれあいdayの開催 2回 一般参加者数 94人 種目 ノルディック・ウォーク、ファミリーバドミントン、ポッチャ等 ・ノルディック・ウォークステーションの開催 5回 一般参加者数 125人		・スポーツふれあいdayの開催 3回 一般参加者数 149人 種目 ノルディック・ウォーク、ソフトバレーボール、ミニテニス、ポッチャ等 ・ノルディック・ウォークステーションの開催 7回 一般参加者数 134人		・スポーツふれあいdayの開催 8回 一般参加者数 384人 種目 ノルディック・ウォーク、ソフトバレーボール、ミニテニス、ポッチャ等 ・ノルディック・ウォークステーションの開催 9回 一般参加者数 176人		・スポーツふれあいdayの開催 8回 種目 ソフトバレーボール、ミニテニス、ディスクゲッター、ポッチャ等 ・ノルディック・ウォークステーションの開催（月1回）※11月を除く	
成果		子どもから高齢者まで、多くの市民に、スポーツを始める、スポーツに親しむきっかけ作りを行うことができた。ノルディック・ウォークステーションのアンケートによると、継続的に参加されている市民が多いことから、継続して運動する場を提供することができた。							
課題		・スポーツをしていない人たちが、スポーツに対して興味・関心を持ち、スポーツ活動に参加したくなるような効率的、効果的な啓発 ・競技種目の継続実施を希望する方々に向けた、既存競技団体等への橋渡しや受け皿の確保 ・効率的なイベント開催によるスポーツ推進委員の負担の軽減							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		スポーツふれあいday等開催回数(回)		7	10	17	19	19	
成果指標		スポーツふれあいday等一般参加者数(人)		219	283	560	600	700	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		439	200	76	200	合計	75,983 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	75,983 円	
		一般財源	439	200	76	200			
	職員人件費 ②		1,867	1,741	1,506	1,531			
	総事業費（①+②）		2,306	1,941	1,582	1,731			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		愛知万博メモリアル市町村対抗駅伝選手派遣事業				担当部	教育部			
款	項	目					担当課	スポーツ課		
10	6	2					担当係	指導係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実							
	目的	愛知万博メモリアル愛知県市町村対抗駅伝競走大会に刈谷市代表選手を派遣し、市民にPRすることで競技の普及を図るとともに刈谷市を含めた愛知県内の市町村スポーツ振興に寄与する。			主たる内容		市町村駅伝大会に刈谷市チームを編成、派遣する事業を実行委員会に委託し、愛知万博メモリアル愛知県市町村対抗駅伝競走大会に刈谷市として出場する。			
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令								
		対象者	選抜選手並びに実行委員			事業期間	平成18年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		各部門2名計18名の選手を選出し、5回の合同練習会を行う。 ・目標順位 第7位入賞		実行委員会を1回書面開催した。 中止		4回の合同練習会等を行うとともに、各部門2名計18名の選手にて出場した。 ○順位 第15位		4回の合同練習会等を行うとともに、各部門2名計18名の選手にて出場する。 ○目標順位 10位以内入賞		
成果		大会を通じて愛知万博を次世代へ継承するとともに、競技者育成、市町村相互の交流及びスポーツ振興を図ることができた。								
課題		世代ごとの選手育成、選考及び発掘、陸上競技者以外へも広く大会のPRや広報を行う必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
成果指標		総合順位（位）			—	—	15	10	10	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	305	305	合計		305,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		305,000 円	
		一般財源	0	0	305	305				
	職員人件費 ②		3,509	3,558	3,539	4,172				
	総事業費（①+②）		3,509	3,558	3,844	4,477				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費			0							
6年度以降の事業費見込			0							

会計名			各種大会出場選手激励事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	6	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	全国大会等に刈谷市から出場する選手に対して激励金を交付することにより、大会での活躍を激励するとともに、各競技の技術力向上と普及振興を図る。	主たる内容	国際大会、全国大会等に出場する選手に激励金を支給し大会での活躍を祈念する。					
	位置づけ	関連計画		第3次刈谷市スポーツマスタープラン					
		根拠法令							
		対象者	全国大会等出場届提出者	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・交付人数 92人 ・交付金額 496,000円		・交付人数 233人 ・交付金額 2,056,000円		・交付人数 499人 ・交付金額 3,745,000円		・交付見込人数 565人 ・交付見込金額 4,485,000円	
成果		本市から世界大会や全国大会等へ出場する選手に対して、激励金を交付することにより大会の活躍を願い激励した。また、各種大会出場選手への激励並びに補助を行い、スポーツ振興と競技力向上に努めるとともに、全国大会等出場選手の把握に努めることができた。							
課題		交付基準に照らして激励金を交付しているが、競技等の別により開催される大会レベルに差があることから、平準化を図ることができる基準の検討が必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標	交付人数（人）		92	233	499	565	580		
指標									
O 実施	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		496	2,053	3,745	4,485	合計		3,745,000 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費		
		一般財源	496	2,053	3,745	4,485			
	職員人件費 ②		1,269	1,287	1,280	1,301			
	総事業費（①+②）		1,765	3,340	5,025	5,786			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			ウイングアリーナ刈谷等施設管理事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	6	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	ウイングアリーナ刈谷等の管理及び運営を適切に行い、市民サービスの向上を図る。	主たる内容	○体育施設の管理・運営 ○体育施設の利用受付 ○自主事業の開催					
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令	刈谷市体育施設条例						
	対象者	施設利用者	事業期間	平成19年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・指定管理者による管理運営 ・ウイングアリーナ刈谷 利用者数 221,058人		・指定管理者による管理運営 ・ウイングアリーナ刈谷 利用者数 237,263人		・指定管理者による管理運営 ・ウイングアリーナ刈谷 利用者数 292,225人		・指定管理者による管理運営	
成果		民間のノウハウを生かし、効率的な管理運営や各種事業が実施できた。							
課題		指定管理者の自主事業や新たな提案等を検討し、さらなる施設の活用を検討する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		スポーツ教室指定事業参加者数（人）		3,290	4,795	6,075	6,500	7,000	
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）		50.3	—	48.1	55.0	57.5	
他市との比較検証		他市の施設管理、指定管理 直営 安城市、豊田市、西尾市、岡崎市、みよし市、知立市、碧南市、高浜市							
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		260,409	269,862	317,231	341,724	合計	317,231,283 円	
	財源	特定財源	53,309	57,888	71,377	58,511	需用費	111,040,405 円	
		一般財源	207,100	211,974	245,854	283,213	役務費	1,072,959 円	
	職員人件費 ②		3,808	3,407	3,012	2,296	委託料	200,151,970 円	
	総事業費（①+②）		264,217	273,269	320,243	344,020	使用料及び賃借料	4,965,949 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		ウイングアリーナ刈谷等使用料					
6年度以降の事業費見込		0		行政財産目的外使用料					

会計名 一般会計			体育館等施設管理事業				担当部	教育部
款	項	目					担当課	スポーツ課
10	6	3					担当係	業務係
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	スポーツ					
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放					
	目的	体育館等の施設管理及び運営を適切に行い 市民サービスの向上を図る。		主たる内容	○体育施設の管理、運営			
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン					
			根拠法令	スポーツ基本法、刈谷市体育施設条例				
		対象者	施設利用者	事業期間	平成19年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画
		・指定管理者及び直営による管理運営 ・刈谷市体育館 利用者数 102,289人		・指定管理者及び直営による管理運営 ・刈谷市体育館 利用者数 131,064人		・指定管理者及び直営による管理運営 ・刈谷市体育館 利用者数 138,231人		指定管理者及び直営による管理運営
成果		指定管理者による管理運営により施設を安全に運営することができた。						
課題		指定管理範囲外の施設のより円滑な管理運営方法や体育館の施設維持老朽化対策を検討する必要がある。						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	刈谷市体育館個人利用者数（人）		11,708	19,141	19,741	23,000	30,000	
成果指標	週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）		50.3	—	48.1	55.0	57.5	
他市との比較検証	他市の状況、指定管理 豊田市、西尾市、岡崎市、みよし市 直営 安城市、知立市、碧南市、高浜市							
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		160,657	166,840	194,051	201,550	合計	194,051,469 円
	財源	特定財源	24,795	25,944	34,784	31,204	需用費	5,376,267 円
		一般財源	135,862	140,896	159,267	170,346	役務費	313,527 円
	職員人件費 ②		3,434	3,407	3,012	2,296	委託料	188,361,275 円
	総事業費（①+②）		164,091	170,247	197,063	203,846	負担金、補助及び交付金	400 円
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称		
4年度までの累積事業費		0		使用料及び手数料				
6年度以降の事業費見込		0		財産収入 諸収入				

会計名			体育館施設改修事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	6	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	体育館等の施設の円滑な管理運営を図る。		主たる内容	○体育館等の設備の修繕、工事				
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
			根拠法令	スポーツ基本法					
		対象者	施設利用者	事業期間	平成28年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・小垣江グラウンド防球ネット修繕 ・刈谷球場グラウンド改修工事 ・井ヶ谷グラウンド防球ネット改修工事 ・刈谷市体育館弓道場床改修工事 他7件		・刈谷市体育館宿直室修繕 ・刈谷市体育館武道場2階ガラスフィルム修繕 ・双葉グラウンドコイン点灯A版更新工事 ・陣場調整池グラウンドゴルフ場整備工事		・刈谷球場デザインサークル改修工事 ・刈谷球場内野スタンドトイレ改修工事 ・自家用発電機取替工事 ・仮設相撲場倉庫改修工事（R3繰越分） ・井ヶ谷グラウンド他シェルター塗装修繕		・刈谷市体育館屋上防水修繕 ・刈谷球場消防設備等改修工事 ・刈谷球場監視カメラ取替工事 ・双葉グラウンド防球ネット設置工事	
成果		施設整備により利用者の安全性や利便性を向上した。							
課題		今後、施設の老朽化により予期しない修繕等も考えられるため、日頃の点検を強化した上で維持管理計画を検討する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
成果指標		利用者満足度（％）		84	83	83	85	85	
指標									
他市との比較検証		体育館施設 安城市2棟（S54、H12）、碧南市1棟（H7）、知立市1棟（S57）、高浜市1棟、西尾市5棟（S54、S59、H4、H5、H21）							
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		43,188	9,800	30,758	61,900	合計	30,757,980 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	6,603,300 円	
		一般財源	43,188	9,800	30,758	61,900	工事請負費	24,154,680 円	
	職員人件費 ②		2,091	1,893	1,882	1,914			
	総事業費（①+②）		45,279	11,693	32,640	63,814			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			学校開放事務費事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	スポーツ課		
款	項	目					担当係	業務係		
10	6	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放							
	目的	小中学校の体育施設を地域住民のスポーツ活動へ開放し、市民の健康の保持増進と体力の向上を図る。	主たる内容	○管理指導員の委嘱 ○開放運営業務の委託						
	位置づけ	関連計画		第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令		刈谷市立小中学校体育施設のスポーツ開放に関する規則						
		対象者	市民	事業期間	昭和52年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・利用件数 5,343件 ・利用人数 112,133人		・利用件数 9,758件 ・利用人数 188,304人		・利用件数 9,634件 ・利用人数 183,660人		・利用件数 10,000件 ・利用人数 200,000人		
成果		多くの市民にスポーツ活動の場を提供することができ、一市民スポーツの推進が図られたとともに、市民の健康の保持増進と体力の向上に寄与することができた。また、令和5年度からの小学校体育館空調料金徴収に向け料金設定や運営に必要な規則の改正を行った。さらに事務の効率化を図るため運営委員会を廃止するなど、運用方法を見直した。								
課題		利用者のキャンセルにより施設の空きが生じてしまうことに対し改善を図る必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
活動指標	学校スポーツ開放登録人数（人）		7,857	8,547	8,149	8,500	9,000			
指標										
C 実施コスト	他市との比較検証									
	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費①		13,234	4,472	4,527	8,160	合計	4,527,403円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	1,975,200円		
		一般財源	13,234	4,472	4,527	8,160	需用費	1,062,303円		
	職員人件費②		6,720	5,678	5,647	9,185	委託料	1,489,900円		
	総事業費（①+②）		19,954	10,150	10,174	17,345				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0						
		6年度以降の事業費見込		0						